

目次

星間雲の分裂	観山正見	228
事務室だより		232
膨張宇宙における密度ゆらぎの非線型成長	中村卓史	234
天文教育における二人の大家——村上忠敬先生と鈴木敬信先生——	内海和彦	238
基研と天体物理学	中村卓史	241
「10年スケールで考えた天体物理学の展望」を聞いて	梅村雅之	242
お知らせ		243
追悼——清水真一氏のこと	香西洋樹・大野直良	244
学部卒業研究課題		246
お知らせ・訂正		249
9月の天文暦		249
日本の観測所めぐり(9) 京都大学花山天文台		250

—表紙説明—

初期に一樣磁場が平板に平行に貫いた雲の分裂, 赤線は磁力線を表わす.

(p. 228 観山氏記事参照)

地人書館の天文書●好評発売中

□新刊□

天文学辞典

鈴木敬信著 A5判 定価12000円(〒350円)
 ボイジャー2号による天王星の探査, ジョットによるハレー彗星の観測など最近の天文学の進展には目を見張るものがある。本辞典は著者が長い年月をかけた研究成果に、新しい天王星の情報などを整理しまとめたものである。収載された項目は約3000だが、重要な項目については数頁から十数頁にわたり詳しく説明した。

地人選書 20

ホーキングの宇宙

J.ボスロー著 鈴木圭子訳 四六判 定価1500円(〒250円)
 ニュートン、アインシュタインと比べられる車椅子の天才物理学者、スティーヴン・ホーキングは、進行性の病気に苦しみながら、現代の理論物理学において画期的な新理論を発表し、宇宙の見方を変えてきた。

現代の数理科学シリーズ 6

グラフ理論への道

ビッグス他著 一松信他訳 A5判 定価3400円(〒300円)
 オイラーが1736年にグラフ理論の初めての論文を発表し、ケーニヒが同理論に関する最初の著作をするまでの200年間の、グラフ理論発展の歴史を論じるとともに同理論についての自己充足的解説を試みた。

〒162 東京都新宿区中町15 振替東京6-1532 ☎(235)4422

天文博物館

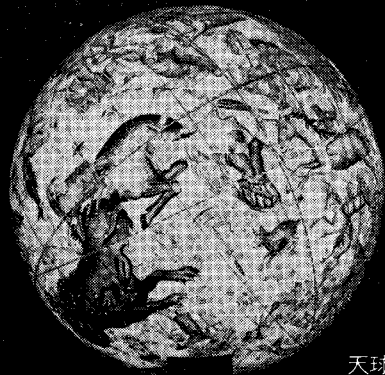
五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階
 電話 (407) 7131, 7409

- ☆ 9月 天の川の旅
- ☆ 10月 太陽のフレアとは? 11月13日の水星太陽面経過

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人600円・小、中学生300円・幼児(4才以上)200円



天球儀